



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 北沢産業株式会社  
 コード番号 9930 URL <http://www.kitazawasangyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 尾崎 光行  
 (氏名) 石塚 洋

TEL 03-5485-5020

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,684	3.5	9	—	22	—	2	—
27年3月期第1四半期	3,559	△6.0	△14	—	△5	—	△33	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 126百万円 (154.8%) 27年3月期第1四半期 49百万円 (181.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.13	—
27年3月期第1四半期	△1.78	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	16,726	8,267	49.4
27年3月期	16,812	8,234	49.0

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 8,267百万円 27年3月期 8,234百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,240	2.4	225	71.8	235	59.9	110	—	5.92
通期	17,280	1.7	470	6.3	490	5.8	230	198.7	12.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注意事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	23,818,257 株	27年3月期	23,818,257 株
28年3月期1Q	5,277,038 株	27年3月期	5,227,038 株
28年3月期1Q	18,591,219 株	27年3月期1Q	18,591,373 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和を背景に、企業収益や雇用、所得環境の改善など緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら消費者マインドに持ち直しの兆しがみられるものの、依然として先行きに不透明感が残る状況で推移しております。

当社グループの主要取引先である外食・中食産業におきましても、原材料価格の上昇や人手不足による人件費の高騰など不安定な要素も抱え、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のなかで、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は36億84百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業利益9百万円（前年同四半期は14百万円の営業損失）、経常利益22百万円（前年同四半期は5百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円（前年同四半期は33百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### （業務用厨房関連事業）

業務用厨房関連事業につきましては、売上高は35億99百万円（前年同四半期比3.6%増）、営業利益は1億3百万円（前年同四半期比32.9%増）となりました。

#### （不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては、売上高は88百万円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益は51百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ●資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%減少し、86億49百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金10億69百万円の減少と現金及び預金7億84百万円、商品30百万円の増加が相殺されたものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、80億77百万円となりました。これは主に、投資有価証券1億85百万円の増加と繰延税金資産51百万円の減少が相殺されたものです。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、167億26百万円となりました。

##### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、71億75百万円となりました。これは主に、未払法人税等1億16百万円、賞与引当金80百万円の減少と支払手形及び買掛金1億4百万円の増加が相殺されたものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、12億83百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債1百万円の減少によるものです。

##### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、82億67百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金1億24百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円（前年同四半期は33百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）の計上の増加要因と株主配当金の支払額92百万円の減少要因が相殺されたものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準等の適用」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等  
を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本  
剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しました。  
また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価  
の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しました。  
加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行いました。当該表示の  
変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務  
諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分  
離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来に  
わたって適用しています。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,255,861	4,040,127
受取手形及び売掛金	3,977,995	2,908,770
商品	1,397,187	1,427,866
製品	2,935	6,297
仕掛品	9,289	9,129
原材料及び貯蔵品	50,687	50,359
繰延税金資産	114,836	109,680
その他	82,193	115,476
貸倒引当金	△25,124	△18,324
流動資産合計	8,865,863	8,649,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,678,926	2,647,255
機械装置及び運搬具(純額)	141,888	142,798
土地	2,561,589	2,561,589
その他(純額)	108,201	147,612
有形固定資産合計	5,490,605	5,499,255
無形固定資産		
ソフトウェア	27,007	26,464
その他	53,249	53,180
無形固定資産合計	80,256	79,644
投資その他の資産		
投資有価証券	1,786,407	1,972,171
長期貸付金	959	944
長期預金	200,000	200,000
繰延税金資産	101,843	50,642
その他	427,164	422,361
貸倒引当金	△140,622	△147,627
投資その他の資産合計	2,375,752	2,498,491
固定資産合計	7,946,614	8,077,391
資産合計	16,812,478	16,726,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,427,586	4,532,270
短期借入金	2,119,000	2,119,000
未払法人税等	131,768	15,536
賞与引当金	95,251	14,503
厚生年金基金解散損失引当金	111,146	111,146
その他	409,490	383,472
流動負債合計	7,294,242	7,175,930
固定負債		
退職給付に係る負債	952,019	950,764
役員退職慰労引当金	308,956	308,956
その他	22,699	23,319
固定負債合計	1,283,675	1,283,040
負債合計	8,577,918	8,458,971
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,235,546	3,235,546
資本剰余金	2,965,130	2,965,130
利益剰余金	2,354,888	2,264,410
自己株式	△942,168	△942,168
株主資本合計	7,613,397	7,522,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618,013	742,522
退職給付に係る調整累計額	3,149	2,362
その他の包括利益累計額合計	621,162	744,885
純資産合計	8,234,560	8,267,804
負債純資産合計	16,812,478	16,726,775

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,559,022	3,684,741
売上原価	2,692,476	2,806,377
売上総利益	866,546	878,363
販売費及び一般管理費	881,081	868,621
営業利益又は営業損失(△)	△14,535	9,741
営業外収益		
受取利息	239	157
受取配当金	8,012	8,709
受取家賃	2,060	2,339
為替差益	2,992	-
その他	4,576	8,197
営業外収益合計	17,881	19,403
営業外費用		
支払利息	6,775	3,608
支払手数料	1,868	2,253
為替差損	-	373
営業外費用合計	8,643	6,236
経常利益又は経常損失(△)	△5,297	22,909
特別損失		
固定資産除却損	92	53
固定資産売却損	81	101
特別損失合計	173	154
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△5,471	22,755
法人税、住民税及び事業税	40,964	23,056
法人税等調整額	△13,326	△2,779
法人税等合計	27,637	20,276
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33,109	2,478
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△33,109	2,478



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33,109	2,478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,043	124,509
退職給付に係る調整額	10,591	△787
その他の包括利益合計	82,635	123,722
四半期包括利益	49,525	126,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,525	126,200
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,473,977	85,044	3,559,022	—	3,559,022
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,050	3,050	△3,050	—
計	3,473,977	88,095	3,562,072	△3,050	3,559,022
セグメント利益	78,150	51,039	129,189	△143,725	△14,535

(注) 1 セグメント利益の調整額△143,725千円には、全社費用△147,078千円が含まれております。

全社費用は主にセグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,599,627	85,113	3,684,741	—	3,684,741
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,672	3,672	△3,672	—
計	3,599,627	88,786	3,688,413	△3,672	3,684,741
セグメント利益	103,838	51,512	155,351	△145,609	9,741

(注) 1 セグメント利益の調整額△145,609千円には、全社費用△147,188千円が含まれております。

全社費用は主にセグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。